



## 【和訳】

2021年9月6日

VPR21-041

2021年9月7日(火)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社

## 「ID. LIFE」を世界初公開： エントリーレベルの e-モビリティへの道を切り開くモデル

- ミュンヘンで開催される国際モーターショー「IAA MOBILITY 2021」で、フォルクスワーゲンはコンパクトなクロスオーバー コンセプトカーを発表
- 「ID. LIFE(アイディ. ライフ)」<sup>1</sup>は、持続可能性、デジタルテクノロジー、時代を超越したデザイン、革新的なインテリアを具現化
- ユーザーとそのニーズに徹底的に焦点を絞ったこのコンセプトカーにより、未来の都会におけるモビリティの姿を垣間見ることが可能
- フォルクスワーゲンは、「ACCELERATE」戦略により、e-モビリティへの変革を加速：2025年以降、「ID.(アイディ.)」ファミリーにスモールカー セグメントの新車種を投入

ミュンヘン/ウォルフスブルグ - フォルクスワーゲンは、「ACCELERATE」戦略により、e-モビリティへの変革を再び加速し、さらに多くの人々が持続可能なモビリティにアクセスできるようにするため、当初の計画よりも2年早い、2025年までにスモールカーセグメントの「ID.」モデルを発売します。価格は約2万ユーロからとなります。ミュンヘンで開催される国際モーターショー、「IAA MOBILITY 2021」でお披露目されるコンセプトカー「ID. LIFE」は、このタイプの車両がどのようにあるべきかを明確に示しています。



「ID. LIFE」: 持続可能、革新的、時代を超越

都会向けスモール EV の開発にあたり、フォルクスワーゲンは、人々とその共有体験を中心としたビジョンを策定しました。このコンセプトカーは、持続可能性とデジタル化を、きわめて多用途な使い勝手を持つ車両に組み合わせています。「ID. LIFE」は、例えば、車内を小さな映画館やゲームセンターにしたり、リラックスしてオープンエアを楽しんだりすることも可能です。

ACCELERATE  
DIGITAL: ENERGIZED

「ID. LIFE」は、都会のモビリティにおける次世代の電気自動車に関するビジョンを体現したモデルです。このコンセプトカーによって、2025年に価格約2万ユーロで発売されるスモールカー セグメントの「ID.」モデルの姿を垣間見ることができます。このことは、より多くの人々が e-モビリティにアクセスできるようになることを意味しています」と、フォルクスワーゲン ブランド CEO のラルフ ブラントシュテッターは述べています。「ID. LIFE」の製作において、私たちは若いお客様のニーズに焦点を合わせました。私たちは、未来の



## Media information

クルマは、今日のクルマよりさらに、ライフスタイルや個性の表現を重視したものになると考えています。未来のお客様は、ただ単に A 地点から B 地点に移動すること望むのではなく、クルマが提供する体験により興味を示すでしょう。「ID. LIFE」は、このような考え方に対する私たちの答えなのです。」

**シンプルなデザイン。**「ID. LIFE」のデザインは、とてもクリアで、シンプルで、高品質です。そこには、不要な装飾エレメントやアドオンパーツは一切装着されていません。また、複雑な素材の組み合わせも採用されていません。水平基調のボディ、ウィンドウ、ルーフも、このクルマのシンプルな外観の創出に貢献しています。エアチャンバー テキスタイルで作られた、個々に取り外しが可能なルーフは、車両の重量を削減しながら、オープンエアドライブの楽しさを提供します。

**電気モーターが前輪を駆動。**「ID. LIFE」は、フォルクスワーゲンがスモールカーセグメント向けに開発した、モジュラー エレクトリック マトリックス (MEB) のスモールバージョンをベースにしています。MEB をベースにした車両が前輪駆動を採用するのは、これが初めてです。172kW (234PS) を発生する電気モーターを搭載した「ID. LIFE」は、0~100km/h を 6.9 秒で加速し、容量 57kWh の高電圧バッテリーは、約 400km (WLTP) の航続距離を実現します。

「「ID. LIFE」は、MEB が如何に柔軟であるのかを再び証明します。このプラットフォームは、スモールカーからバンまで、あらゆるタイプの車両に適合します」と、フォルクスワーゲンブランド開発担当取締役のトーマス ウルブリッヒは述べています。「MEB は、業界で最もスケラブルな電気自動車用のアーキテクチャーです。私たちは、MEB の可能性を活用し始めたばかりです。パフォーマンス、充電容量、航続距離は、ニューモデルの登場や、ソフトウェアの更新とともに、さらに進化し続けます。」

**天然素材とリサイクル素材。**「ID. LIFE」の持続可能性は、素材および塗装仕上げの選び方に特に強く反映されています。ボディのクリアコートには、バイオベースの硬化剤とともに木材チップを使用した天然着色剤が使用されています。ルーフとフロントカバーのエアチャンバー テキスタイルは、100%リサイクルされた PET ボトルから作られています。インテリアでは、ダッシュボードとリアシートの縁取りのウッドが、シート地とドアトリムの「ArtVelours Eco」と組み合わせられています。「ID. LIFE」に装着されているタイヤの原料には、バイオオイル、天然ゴム、もみ殻などの素材が多く含まれています。

**多機能なインテリア。**「ID. LIFE」は、さまざまなタイプのデジタル体験のパートナーになります。たとえば、簡単な操作でインテリアを映画を見たりゲームをしたりするためのラウンジに変えることができます。車内には、ゲーム機やプロジェクター、必要に応じてダッシュパネルから伸びるプロジェクション用スクリーンが装備されています。その他のデバイスは、室内に設置された 230 ボルト/16 アンペアの電源に接続することができます。



## Media information

シートアレンジも非常に多彩で、あらゆる状況やライフスタイルにおいて、乗員の素晴らしいパートナーとなります。たとえば、リアシートの座面や背もたれと同様、フロントシートも完全に折りたたむことができます。これにより、シネマシート、長さ約 2 メートルのベッド、積載量を最大化することのできるカーゴバージョンまで、さまざまなアレンジが可能になります。

**革新的なデジタル操作コンセプト。**「ID. LIFE」では、ドアミラーとルームミラーの代わりに、カメラとディスプレイが採用されています。基本的な運転機能は、六角形のオープントップステアリングホイールのタッチパネルを介して操作し、スマートフォンを操作システムに統合することもできます。たとえば、スマートフォンやタブレットといった、乗員のデバイスを使用してナビゲーションシステムを操作することができます。デバイスに保存されている音楽、映画、ゲームは、「ID. LIFE」でシームレスに使用することが可能で、画像や映像はプロジェクションスクリーンに投影することができます。

**「ACCELERATE」戦略で変革プロセスを加速。**「ID.」ファミリーを 2 万ユーロからはじまる価格帯でスモールカー セグメントに拡大することは、完全な e-モビリティを実現するための、もう一つの重要なステップとなります。2030 年までに、フォルクスワーゲンは、ヨーロッパにおける車両販売全体に占める電気自動車のシェアを少なくとも 70%に、北米と中国で少なくとも 50%に増やすことを目指しています。

**<sup>1</sup> 本車両は、コンセプトカーです。本車両は、まだ販売されていません。**

**広報写真 (ダウンロード可):**

<https://www.volkswagen-newsroom.com/en/images/albums/id-life-concept-car-3331>

**英語のオリジナルリリース:**

<https://www.volkswagen-newsroom.com/en/press-releases/a-look-ahead-to-entry-level-electric-mobility-world-premiere-of-the-id-life-7490>